

IT化で、点検義務報告書が  
売れるマーケティングデータに

## LPガス点検・保守システム

導入台数:MW-140BT 6台 システム構成:タッチパネル式PC + Bluetoothアダプタ

## 協同組合 郡山エルピーガス保安管理センター様

## ■ 導入背景

協同組合 郡山エルピーガス保安管理センター様は、ガス器具販売店からの委託を受け、プロパンガスを使用するガス器具の保安業務や、24時間365日体制で緊急連絡の受付業務などを行っています。これまでの業務の流れは以下の通りです。

ガス器具販売店から委託され、購入者宅を訪問。  
法律に基づき、購入された器具の破損・不備を定期的(4年に1度)に点検

点検結果を規定の用紙に手書きで記入

点検結果を購入者と販売店へ報告。保管管理センターの控えは文書で保管。

## 課題

上記の流れから、以下の問題が発生していました。

- ①顧客満足の問題：販売店に渡す用紙の複写を顧客に置いてく  
るので、顧客には点検結果が非常にわかりに  
くい。
- ②作業効率の問題：点検項目が多く、手書きで用紙に転記する作  
業が膨大である。
- ③データ活用の問題：点検結果を紙ベースで保管しているため、  
過去の点検結果を有効活用することが難しい。

## ■ 導入による効果

- ①顧客満足の問題：顧客へは、PC上で情報を整理し必要項目をまとめた報告書が作  
成できるため、非常に分かりやすい報告が可能になった。
- ②作業効率の問題：画面の大きいタッチパネル式PCは、画面上で多くの点検項目を  
確認することができ、誰にでも簡単なタッチ式の入力作業により  
現場作業の効率が向上した。
- ③データ活用の問題：点検結果をデータ化することにより、過去の点検結果を現場にい  
ながら参照できる。また、器具の交換時期も一目でわかるよう  
になり、販売店向けのマーケティングデータへの加工が可能になった。

## 組合概要

名称：協同組合郡山エルピーガス保安管理センター  
 創立：昭和50年12月18日  
 所在地：福島県郡山市安積町日出山4丁目41番地  
 職員数：12名<2004年9月現在>  
 組合員数：196販売事業所  
 事業内容：液化石油ガス設備の法定調査点検・設備工事・緊急時連絡・  
 対応業務、法定調査点検(郡山市・須賀川市・岩瀬郡・安達郡・  
 田村郡・石川郡/受託件数:78,000件)、緊急時対応(郡  
 山市・須賀川市・岩瀬郡一部・三春町/受託件数:40,000  
 件)、緊急時連絡(福島県内全域/受託件数/110,000件)  
 お問い合わせ：TEL 024(943)9001  
 FAX 024(943)8311

## お客様の声

協同組合 郡山エルピーガス  
保安管理センター やない  
 箭内様



2003年末頃からIT化の検討をしていました。その頃、株式会社アクセス\*1様より「PDA+インクジェットプリンタ」の提案を受けましたが、うちのように点検項目の多いところではPDAやハンディーターミナルの画面は小さく、またインクジェットプリンタは重くあまり評判が良くありませんでした。

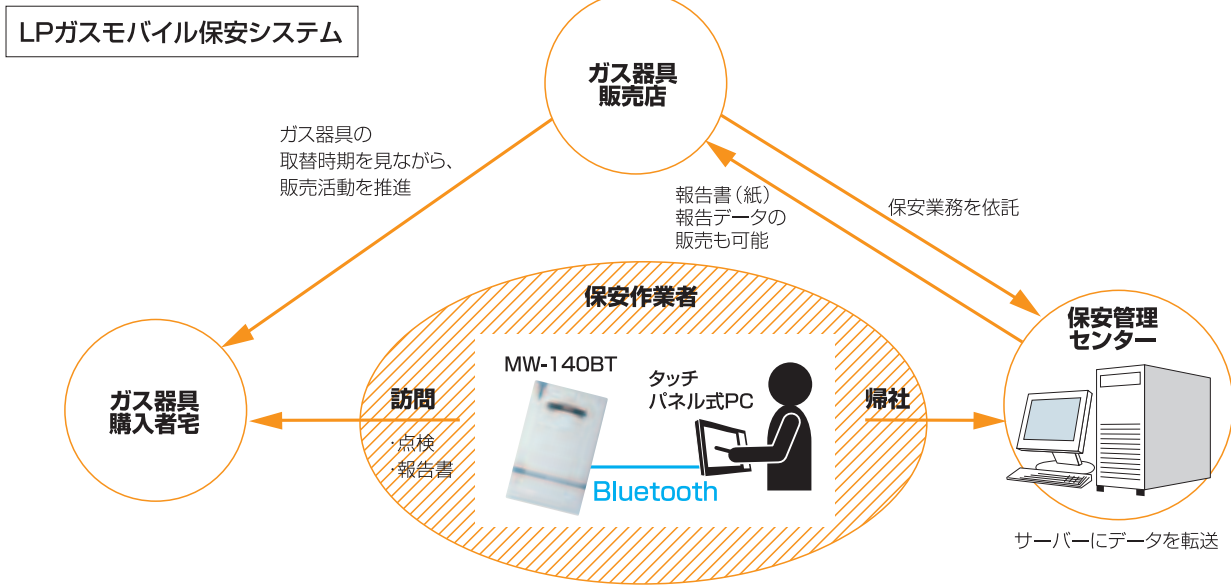
再度2004年5月に株式会社アクセス様より「おもしろいものがあるよ」と紹介されたものが「MW-140BT」でした。プリンタも軽くコンパクトで、Bluetoothの作業性の高さ非常に興味を持ちました。入力のしやすさや画面の大きさを考え、タッチパネル式PC(カシオ製 FIVA)を採用。PCにはプリンタドライバがあるためプリンタ周りは開発の必要がなく、2004年6月にはすでに稼動ができました。慣れるまでは一日の作業件数が落ちるのではと不安はありましたが、作業者は目にも留まらぬ早業で入力しており、心配は杞憂に終わりました。いま、このシステムを取り上げたら大混乱しますよ。

## 採用のポイント

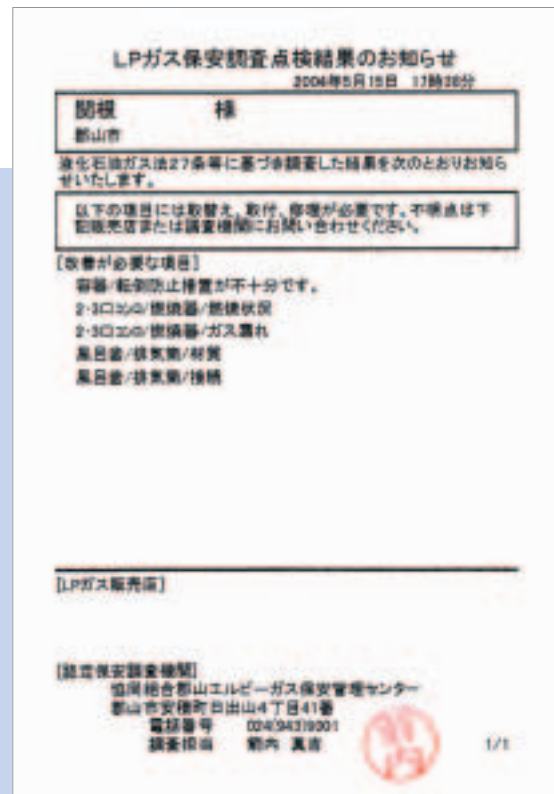
- ① Bluetooth  
無線通信により、離れた位置からでも印刷が可能。Bluetooth搭載で、現場での作業効率がさらにアップ。
- ② 開発費用がかからない  
「PC+MPrint」では、プリンタドライバを使うためプリンタ周りの開発の必要がなく開発コストがかからない。
- ③ ペーパーカセット  
ロール紙と違い、紙が丸まらない。紙カセット方式で用紙の交換も容易。

## ■システムの概要と特長

保守・点検業務を担当する作業員は、購入者宅へ訪問し点検結果をタッチパネル式PC(カシオ製 FIVA「LPガス 点検・保守システム」)へ入力。入力されたデータをもとに、PC上で情報を整理し必要項目をまとめた報告書を「MW-140BT」で出力(用紙はC-11をご使用)し購入者へ提出します。帰社後、PC上のデータを社内サーバーへ転送し管理。販売店へは従来の規定用紙と同項目の報告書を社内のプリンタで印刷し、販売店へ提出しています。



▲ 使用機材



印字サンプル▶  
(原寸大)

このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいご紹介は、こちらをご覧ください。 <http://www.brother.co.jp/jp/mwprinter/> (製品情報は製造元であるブラザー工業(株)が運営をしております。尚、製品についての詳しいお問合せ、評価機の購入、お貸出のお申込は、こちらへご連絡ください。 mail: mwprinter@brother.co.jp TEL: 052-824-3091 本商品はソリューション向けの製品です。ソリューション関連のご相談につきましてはブラザー販売(株)の営業部におたずねください。

●受付時間 9:00~12:00/13:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

情報機器事業部 本社/052-824-3091 北海道/011-222-7788 東京/03-3274-6984 中部/052-824-3196 関西/06-6543-9120 中四国/082-240-3781 九州/092-481-1560

**brother** ブラザー販売株式会社  
<http://www.brother-hanbai.co.jp/>

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町15-1

■ お買い求め、ご相談は、

ブラザーコールセンター  
TEL:(052)824-3378  
FAX:(052)819-5904  
受付時間:9:00~12:00/13:00~17:00  
\*日・祝祭日および当社休日を除く  
E-mail: pub.joho@hanbai.brother.co.jp



地球環境保護のために、このカタログには大豆インキを使用しています。

[MPrintシリーズ導入事例カタログコード:93-3] このカタログの内容は平成17年1月現在のものです。